



震災の記録を読みとく

阪神淡路大震災から30年。未曾有の危機に瀕した時、人はどのように乗り越えていくのか。一口に震災の記録と言っても多種多様なものがあります。震災に関する記録から災害像の分析を行う吉川氏に、私たちは記録から何を学び、何を伝えて行かなければならないか、お話しいただきます。

講師 **吉川 圭太 氏**

講師紹介

神戸大学大学院人文学研究科講師。著作に『阪神・淡路大震災を撮る：大木本美通追悼写真集』『地域歴史文化継承ガイドブック』『阪神・淡路大震災における住まいの再建—論説と資料—』などがある

1月 **19**日(木) **オープンセミナースペース**
18:30~19:30